

10才でも大丈夫！

ちびもりタイムに、おいでよ！

平日 9:30~13:30

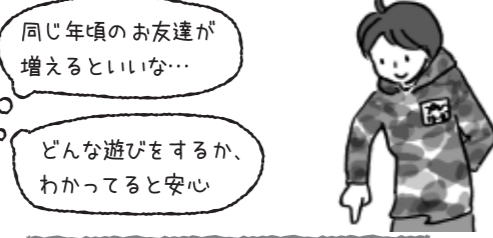
「ちびもりタイム」は、大きな子どもたちが学校や幼稚園に行っている間の、0歳からのちびっこたちが主役の時間です。小さな子が思い思いにしたいことをして遊び、大人ものんびりくつろげる。そんな場でありたいと思っています。

- ★ こどもの森の自然やいろんな道具を自由に使って遊べます。
 - ★ 大きなシートがあります。赤ちゃんも遊べるし、お昼や休憩でも使えます。
 - ★ 時間中、好きな時に来て、帰れます。
- (月曜日はミーティングや研修のためスタッフは管理棟内にいます。)

外遊び、あまりしたことなくて…

同じ年頃のお友達が増えるといいな…

どんな遊びをするか、わかってると安心



そんなときは…

同年代が集まる曜日企画に参加してみよう♪

もちろん対象年齢以外のちびっこだって、好きなことをして遊べるよ。

おそとにおいでよ！

火曜 Tuesday 赤ちゃんDAY

赤ちゃんはシートの上でごろごろ、のびのび。大人もスタッフやみんなとゆる〜くお話ししながら、風に吹かれてくつろごう。

はじめての外遊び

木曜 Thursday 1歳あつまれ

ドキドキの外遊びデビューは、みんなで一緒に、がいにね。春、夏、秋、冬、季節ごとの楽しい遊びを提案するよ。

たくさん遊ぼう

金曜 Friday わんぱく2・3歳

エネルギー満タン！いろんな実を拾ったり、畑仕事をしたり、ぼくたち、わたしたち、何だってできるよ！カラダもココロもいっぱい動かそう。

曜日企画の日は 10:30 に「おはよの会」をするよ。毎月1週目は「はじめましての会」。行ってみたいけれど、きっかけが…そんな人は、この日においで！スタッフとお友達、みんなで待ってます。

遊びのテーマ

5月 草花であそぼう

こどもの草花や実、いろんな生き物と触れ合うよ。

6月 土であそぼう

遊び方無限大！土の面白さ、一緒に体験してみよう。

ちびもりイベント
Chibimori-EVENT

知ろう・遊ぼう こどもの森の自然
梅ひろい
5月30日(水) 10:30 ※小雨決行

こどもの森の梅の実、今年もたくさん実るかな？

ぽとぽと落ちだしたら、みんなで梅ひろい。

※ 梅の実る時期は天候によって前後しますので、日程を変更する場合があります。5月後半にHPでお知らせします。

※ みなさん少しずつの収穫になります。自然のものなので、思ったように収穫できないこともあります。



CHIBIMORI REPORT

こんな風に過ごしてるよ 赤ちゃん DAY

赤ちゃん DAY には、はじめての人もたくさん。「赤ちゃんがいるんことを感じて楽しんでるのがわかった」「外にいて人と話すことで、思っていた以上に気分が晴れた」と話してくれるママも多いです。何度か来るうち顔見知りも増えて、子どもたちの成長と一緒に喜ぶ仲間が増えていきます。赤ちゃんの外遊び、こどもの森で始めませんか。



Yondemi?

おすすめ BOOK

0~3歳
能力を育てる 好奇心を引き出す
汐見稔幸著 主婦の友社



子育ての目標って、何でしょう？頭のいい子？運動が得意な子？英語が話せる子？いい大学に入れる子？親の願いはさまざまですが、いまの時代に必要な子育てとは、早期能力開発で知識を詰め込むのではなく、「自分に自信の持てる子」に育てることだと、著者は断言しています。それはどんな姿でしょうね。子どもたちが自由に遊ぶ姿の中にそのヒントがたくさんあると思います。



アスファルトに咲く花
たくましさを感じ



身近な自然、子どもと一緒に新発見！

子どもと一緒に外を歩くようになると、今まで目に入らなかったいろんな自然に気づかれます。あつ、お花が咲いているね。この実、どこから落ちてきたんだろう？見たことない小さな虫がいる！



子どもは何かを見つけるたびに、いちいち（笑）立ち止まったり、手を伸ばすので、大人ひとりなら5分の道のりが果てしなく感じてしまいがちですが、子どもはそうやって毎日世界と出会い、新しい発見をしているんですね。きっとその道のりは、ワクワクがいっぱいの大冒険。

時間に余裕があるときは、早く行こうよ、と言いたくなるのをちょっとガマンして、子どもの冒険にお付き合いしてみてください。知ってるつもりで知らなかった、身近な世界の多様さに、大人も目を見張ることと思います。



カマキリの赤ちゃん！



どんぐりって、こんなにいろんな種類があるの！



アリの行列、どこに向かうの？



てんとうむしの卵見つけた



みつけた！！

ダンゴムシいたよ

子どもたちが紡ぐ小さな物語を見逃さないように、見過ごさないように

どんぐりをたくさん拾って集めて。せっかく集めたのにばらまいちゃう。子どもたちの行動は奇想天外、支離滅裂と思うことがあり、大人からすると「なんで？」「ああもう！」と戸惑うことばかりです。でも、その行動も、子どもなりの理由や理屈があるのかもしれない。「もしかしら…」と、心の中を想像してみたら、どんな物語が見えてくるかな。

“どんぐりこんなに集まった！一気にひっくり返したらどうなるかな？” “お母さん一緒に拾ってくれて楽しかったなあ、よしもう一回！！” 言葉にならない子どもの心を自分なりにあかかな？こうかな？と覗いてみると、ただ遊びに付き合うだけだった時間が、そばにいて見えてくる世界が、より愛おしく、楽しくなることでしょう。

どうして困らせることばかりするんだろう…と思っていた行動が、違う物語に見えてきたら、「ダメでしょ」「なに

やってるの！」じゃない言葉を伝えられる。ママもハッピー、子どももハッピー。お互いの心があつたかく満たされるはず。一生のうち、すらすらとおしゃべりを始めるまでの時間はほんのちょっと、あつという間のひと時です。子どもたちが心の中で描いている物語を、見逃さないようにしたいですね。

ママ、パパと一緒に、そんな物語をキャッチできる大人でいたいな。ちびもりスタッフはそう思っています。

